

第3回 義務教育学校開校準備委員会【議事要旨】

令和3年2月26日（金）18時～
日野町山村開発センター研修室

1 開 会

2 あいさつ（安達委員長）

3 協 議

（1）校名の選定について

【資料についての説明】（事務局）

- ・資料1について。委員配布、各団体への配布したもの。「pt」の表記と、各団体での取扱について、分かりにくかったかもしれない。（説明不足…申し訳ありません。）
- ・資料2について。委員の皆さんのご意見を集約したもの。◎…2p、○…1pを仮のポイントとして得点化。その後、同じ応募校名をとりまとめ、集約（集計）した結果の内、10p以上のものを資料1にポイント表記。10ポイント以下のものは表記省略。（各団体に配布することを考慮し、委員会での上位のみのお伝えを意図。）

【選定について協議】

本日の委員会のゴール設定としては、これまでの協議、各団体からの意見、本日の協議を通して、委員会として提出する校名候補（1点）を選定する。

※時間具合によっては、今後の表彰に向けてその他の候補選定についても相談しておきたい。

- ・各団体からの意見について。
- ・（根雨小）執行部会の中でとりまとめ。「日野」を入れて欲しい。「日野学園」がよいのではという意見。「日野清流」という意見も。「ひの里」という意見。「里」を「郷」としてもよいかも…。
- ・（黒坂小）参観日のPTA全体会にて…。ポイントの部分は表示せずに、候補校名のみのプリントを（提示）配布。「日野学園」「日野清流」の意見はいくつかあったが、具体的に「これが…」という意見は出なかった。意見自体は少なかった。委員会に任せるという意見。
- ・（日野中）別資料あり。ポイントも表示せず、いいなと思うものに○を付けてもらった（2つ）。教員も含め。資料にもまとめているように、「日野学園」「日野小中学校」「日野小中一貫学校」。理由としては（別資料参照）「ほこすぎ」「清流」「創明」など、校名にその思いを入れるということで選ばれたものが次いで挙げられた。
- ・（学校運営協議会）日野町なので「日野」が入った方が…。子ども達を書くことも考えると「日野学園」がよいのかなと…。
- ・（地域学校協働本部運営委員会）「日野」という言葉を…。「学校」より「学園」。その他にもこれまで他団体から出た意見等。
- ・「日野町立」が入るので、とりあえず「日野」は頭に付く。そこも考慮の上検討したい。
- ・通常使用（日常）では「日野町立」はあまり使わない。公文書や表記する際には付けるが…。
- ・「日野町立」の後にも「日野」が入った方がよい。 等

◎「日野学園」「日野清流学園」「日野ほこすぎ学園」「日野創明学園」「ひの里（郷）学園」に絞り、この中から委員会として提出する校名を選定する。

- ・日野の情景が浮かぶような校名もいいのではないかという意見もあった。
- ・「日野学園」でいくか「日野〇〇学園」でいくかという視点からは…。
- ・「日野」という言葉を入れたいという意見はどこからも出ている。「〇〇」にあたる部分は、「〇〇教室」とか別の部分で使うなど…。
- ・1～9年生まで皆が使うことも考えるとシンプルな方（日野学園）が使いやすいのでは…。
- ・口に出す時に言いやすさ、情景が浮かぶもの、双方の意見はあった。
- ・「書く」ことも考慮に入れたい。
- ・シンプルな「日野学園」、候補に挙がっている「清流」や「ほこすぎ」などについては、その思いを「校章」に反映するなどの方法も…。

各団体からの意見等、本日の協議を通して、委員会として提出する校名を「日野学園」とする。

【その他の候補選定について】

- ・今後の「表彰」に向けての相談。
- ・最優秀とするととりあえず「日野学園」。優秀賞等、2番目、3番目候補をどうするか。
- ・公募をかける時に、「思い」についても選考基準にするとしている。表彰の候補を挙げる際、本日挙げられたものを表彰候補とするか、ここに挙がっていないものも対象にして選考するか。
- ・資料2の方は「思い」もそれぞれにまとめている。（原文）複数応募のものもそれぞれ表記。空欄になっているものは、応募の際「記入なし」。
- ・例えば「日野学園」をみても、「思い」は様々。記入のなかったものもある。
- ・「日野学園」を応募した人は全員同等対象とすべきでは。
- ・表彰の「時期」についても考えようか…。決まり次第表彰するか、ある程度のことが決まってからか表彰か…。
- ・開校セレモニーの時に一斉表彰でもいいのではないだろうか。
- ・「清流学園」や「創明学園」の方が「思い」が強い。特に「創明」はかなり考えてある。
- ・「日野学園」は、「日野町の学校だから…」など。思いについて何も書いてないものもある。何も書いていなくても表彰されるのか…。
- ・人数や予算は？→現段階では決まっていない。
- ・資料3ウラ。湖南学園の参考例。（別紙資料3参照）
- ・今後「校章」も公募するならば、表彰点数に大きな違いがない方がよいかも。
- ・発表の時期は？→3月末～4月始。その後、校章のデザイン募集という流れを想定している。
- ・度々表彰よりは、まとめて表彰の方がよいのでは。
- ・表彰についての表記は？→「選ばれた数点については…」表彰点数についても表記はしていない。
- ・「思い」については「校名選考の参考にする」、「表彰の参考からは外す」でもよいのでは？
- ・「ネーミング」「思い」、両方の側面から表彰対象を選んだということは、委員会の中で共通理解し

ておいた方がよいのでは。「思い」の部分もないがしろにしていないという点)

- ・「日野学園」を考えていたが、あえて「思い」の部分で思慮した(別の校名を考えた)人たちもあると思う。その人達が表彰されないと考えると、何だか気の毒な思いもある。
- ・「選ばれた数点…」。「選ばれた」の捉え。①選ばれた=決定した校名。②選ばれた=候補に挙がった。①の捉えでもいいのではないか。

◎「日野学園」を応募した人を表彰する方向でよい。

- ・校章と校名の両方が同じウエイトの表彰でなくてもよいと思う。校章には時間と労力を要する。
- ・「校章」については、今回のように並列にはならないのではないか。校名のウエイトとは変えた方がよいのでは？

◎表彰のウエイト、副賞の金額などについては、予算や原案も出してもらい、次回以降の協議。

【その他確認事項】

- ・校名発表後、校章デザインを公募で行う準備を事務局で進めさせていただくことについて、委員会の了解をいただきたい。
- ・公募については日野町に関係のある人？→公募の縛りはなし。
- ・縛りはなしならば、校名募集の時のように、関係を問う項目はなくても良いのでは？
- ・江府町は「江府町を応援してくれる人」という選択肢も設定しているが…。
→縛りがないのであれば、日野町との関係について問う項目はなくてもよい…という報告で。

◎今年度の委員会についてこれが最後。校章デザイン公募の前に委員さんには、公募文書案などを前もって送付させていただき、ご意見あれば〇月〇日までに事務局まで…。という具合に、集まりなしでのやりとりで向かう。

4 その他

- ・開校準備委員について。任期は第3条2項の通りだが、交代が生じる所属もあると思う。特に教員の異動等。
- ・第3条3項に委員が欠けた場合は…という項もあるので、その通り。
- ・保護者については、任期の事も考えた上で選考しているので、問題ない。(根雨小)
- ・委員については、「代表の者」という表記(要綱)。それぞれの実情に合わせた委員をそれぞれの所属から…(万が一委員が欠ける状況が生じた場合)
- ・次回委員会については、5月ごろを想定。状況をみながら招集。

5 閉会